



## 東京で行列ができるお店 心斎橋では行列できず、撤退相次ぐ！



心斎橋に新しくできたお店が半年後にはつぶれていた！ということは多々あるのですが、最近も以前ご紹介した「ブルースタードーナツ」が撤退。その前はギャレットポップコーン。その前はクリスピードーナツが3年で終了。その他もろもろ…。紅虎餃子（中華飲食の全国チェーン）も3年間赤字続きで、有名人の中島社長が『大阪だけは言うことをきかん！』とお冠だったとか…。東京ではとても人気なお店で行列が絶えない！というお墨付きの下、大阪に進出してなぜ潰れてしまうのだろう。。とかなり気になるのです。



### 『なぜ人気の食品小売店は心斎橋でつぶれるのか？！人気店つぶしの心斎橋のナゾ』

#### ① お客さんの違い・・・東京人は流行に敏感、大阪人は価値にシビア

東京人は流行に敏感なのでは？と思います。流行のものを知っとかないと！という自負があって、並んでいるお店に出会ったら「行っとかないと！」と並んでもそのお店を体感したいのでしょう。むしろ並んでいるほど、行きたくなる。。そういう意味では、流されやすい部分もあるかもしれませんね。

#### 並ぶ労力 < 知っておきたい興味

一方で大阪人は価値に対してシビアです。ただ、並んでいる店を見たとき「並んで食べるほどの価値あるん？」と懐疑的に考えます。「東京？どこで人気とか知らんがな。美味しいのは当たり前！で、いくらなん？」となるわけです。

#### 並ぶ労力 < 価値あるの？という懐疑心⇒ホンマかいな？ まず難癖から入る

#### ② 高くてうまい！東京、安くてうまい！大阪

美味しいものはそこそこの値が張るというのが東京ですが、その反面大阪は安くてうまいが基本のようなもの！美味しくて当たり前で、高いならばそれ相応の付加価値が味とは別に無いと負けです。

#### ③ 東京は行列ができやすい？・・・人口ボリュームが圧倒的（神奈川・千葉・埼玉まで東京圏）

東京も大阪もお店の数が仮に同じくらいだとして、人口が明らかに東京の方が多いため、人気店に行列ができやすいということが根本的に違うかと思えます。土地柄もありますが、人間の心理で並んでいる店には興味がわくものですから、上記①も考慮して、東京は行列ができやすいと考えられます。

つまり、大阪人は列ができようができてまいが、価値にシビアなので、本当に美味しいかどうか、価値に見合う商品かどうかは、大阪で戦ってみてははっきりするということだと思います。

（※商材によりますが。。）東京のみなさん！  
東京で人気のお店で、大阪にも店舗があるお店なら、大阪にお越しください。多分、スムーズに入店できますよ！



before

after



# 本日のカレーコーナー

第9弾は関西では有名な高級精肉店の『はり重のカレーショップ』。

はり重は1919年（大正8年）、初代社長藤本喜蔵が大阪府堺市で小さなお店を開業。数年後には、その当時一大繁華街だった新世界の真ん中にすき焼き屋兼精肉販売の店を開店し、戦後に現在の地・道頓堀に移り店を構えます。一階に精肉店、軽食カレーショップ、洋食レストランがあり、二階と三階はすき焼きやししゃぶしゃぶが中心の和食の店となっています。

## カルテNO.9：老舗高級精肉店 はり重のカレーショップ

メモ：すき焼きで有名なはり重のカレー専門店で、昭和を感じさせるレトロな作りの外観が特徴的な店舗です。老舗肉屋だけあって、美味しいお肉を使用したカレーライスが食べられるのが特徴です。ちなみに、高級なすき焼きが食べられる店舗も隣接していますが、このカレーショップはリーズナブルな価格で美味しい料理が楽しめることで評判です。カレーライスは750円。どこか昔懐かしいカレーライスでありながら、各種スパイスが利いたルウと精肉店直送の美味しいお肉が上品な味わいです。

私は奮発してビーフカツカレー（1200円）にしてみました。カレーに煮込んだお肉もたくさん入っているのに、ビーフカツまで乗っけて、かなり贅沢な逸品でした。カレー以外に、洋食も取り扱っているのでレパートリー豊富です！！



## 健康法師の独り言 パート 76

### 睡眠の話！

春になってきたからか、昼過ぎにはなんだか眠気に襲われます。実際の睡眠時間が不足しているとも思えない私ですが、睡眠つてももの不思議を勉強しました。睡眠研究の総本山・スタンフォード大学の西野教授によりますると・・・。

研究者たちの間では、睡眠不足の状態は『睡眠負債』とよばれ、不足した睡眠状態をそのまま放置してゆくと、利子がどんどんと雪だるま式に増えていって、肉体と脳が『自己破産』してしまい、上手く機能させることが出来なくなるといいます。

国別平均睡眠時間では、フランス人 $\infty$ 時間、アメリカ人7.5時間、日本人6.5時間、と日本人が一番少なく、6時間未満の人が40%もいるそうです。この6時間未満という『ショートスリーパー』なる人たちが、これってなんだか羨ましいというか憧れのように映るのが不思議なのですが、果たして自分のパフォーマンスをきちんと出せているのかどうかは、疑わしい・・・。このショートスリーパーは遺伝的要素が一番強いらしいのです。

夜勤明けの医者とそうでない医者の反応実験をしたそうです。画面を見て、丸が出現したらボタンを押すという単純な5分間の実験で、夜勤明けの医者は3〜5回反応しないことがあるそうです。脳波をみると、反応しない間に脳は居眠りをしていいたい。この瞬間居眠り状態は『マイクロスリープ』といわれ、睡眠不足から脳を防御するための反応と考えられています。防御反応が出るくらいなので、余程睡眠不足は脳には悪い事のようにですね。運転中ならば、マイクロスリープが4秒も続いたら、何十メートルも暴走していることになり、おこわあ！実際の経済的な負債であれば、いつまでにどれほどの利子を支払ってと計画的に返済も可能なのですが、睡眠負債の場合は、本人がその負債たることを自覚も出来ずにいること。そのパフォーマンスが落ちていることすら気が付かない点が、何よりも危ない。

さらに睡眠負債の不都合なのは、①インシュリンの出が悪くなって血糖値が高まり、糖尿病をまねく、②交感神経の緊張状態が続いて高血圧になる、③精神が不安定となり、うつ病、ナルコレプシー、薬物依存の発症リスクが高まるということです。何よりも卑近な問題点は、④食欲抑制のためのレプチンというホルモンが出てくなくなって、デブになるという点でしょう。デブはいけません、デブは・・・。

皆さん、最低7時間以上は寝るように心がけましょう！



## 編集後記

皆さま、今回の通信はいかがでしたか？前回の通信ではいつも以上にたくさんのお褒めの言葉を戴きました。キャンペーンの時期が近づくと「通信かかきやつ」と苦労しているので、皆さまからのコメントがとても励みになりました！ありがとうございます～♪ 松村

